

本当の教えに出遇うことは「生きる」ことから、「生かされる」ことへの大転換

# 無碍の一通 第53号

発行:2017年3月5日  
発行者:浄土真宗本願寺派 長尾山 天龍寺  
〒739-0147 副住職 天野英昭  
東広島市八本松西6丁目10番1号  
TEL・FAX 082-428-0160・082-428-1360

## 春季彼岸会並びに永代経法座

日 時 3月23日 (木)

ご講師 堀 隆史師 (志和東 光源寺ご住職)

朝席 9時～11時頃

昼席 13時～15時頃



## 第65回歎異抄輪読会

日 時 3月16日 (木) 19:00～20:30頃

ご講師 松田正典先生 (広島大学名誉教授)

費 用 500円

参加者 天龍寺の門信徒の方のみならず、どなたでも参加は自由です。

☆ 天龍寺佛教婦人会 広島別院清掃奉仕 3月9日 (木) 9:00～

☆ 天龍寺佛教壯年会例会 3月31日 (金) 19:00～20:30

## ★ 磯松天龍寺墓苑合同墓春彼岸法要

日時 3月20日 (月) 15:00～16:00

※ 大変お忙しい時期とは存じますが、多数のご参拝を念じ申し上げます。  
但し、天龍寺墓苑合同墓での参拝は、関係者の方のみとさせていただきます。

## ダーナ募金活動のお礼

昨年同様に、ダーナ募金活動にご協力・ご支援等を賜りました事、書面をお借りしまして厚く感謝申し上げます。ご寄付いただきました浄財は、佛教婦人会総連盟事務局を通じてユニセフ、あしなが育英会等また災害見舞金に、志和、八本松地区の福祉施設等に寄付をさせていただきますことをご報告させていただきます。

# 天龍寺仏教婦人会法座並びに演奏会のご案内

日 時 4月16日（日） 10:00～15:00頃



ご講師 清胤 祐子 師（安芸太田町 正覚寺坊守）

演奏者 小玉友里花（声楽）・橋川 亮（ピアノ）

日程 10:00	法要（讃仏偈）、初参式	13:00	追悼法要
11:00	演奏会	13:30	法話
11:40	昼食	15:00	法要終了予定

## 演奏者プロフィール

声楽 小玉友里花

見真学園広島音楽高等学校卒業 東京芸術大学声楽科を首席で卒業  
同大学院修士課程修了 平成26年に皇居内桃華楽堂にて御前演奏会  
第84回読売新人演奏会出演 現在東京芸術大学博士課程に在籍

ピアノ 橋川 亮

見真学園広島音楽高等学校卒業 東京音楽大学ピアノ演奏家コース・同大学院卒業  
広島交響楽団競演 日本クラシック音楽コンクール第3位入賞  
現在、東京にて自作曲200曲以上手がけるコンポーザーピアニストとして活躍

## いすれは『亡き父・夫』と言われる存在である私。（Ⅰ）

勝った・負けた、役に立つ・役に立たない、今日は体調がすぐれない・今日は体調が良い、得した・損した等、この様な相対（比較）・有限（限りがある）の世界で一喜一憂させる価値観がまったく通用しない世界があると思っています。それは「死」だと思う事があります。ある意味日々悶え・苦しみ・悩ませている物がまったく通用しない世界だと思う事です。

社会一般の通念から申しますと、おぎやーと生まれた瞬間から、人間は死に向かって生きていく存在であると考える事もあります。

言葉に語弊があってはいけませんが、大きな視点から見ますと私たちは、行き止まりの道を歩んでいるのかもしれません。

若い時は、若いなりの悩み・苦しみ・不安・恐怖等を抱えながら生きていかなくてはならず、今年還暦を迎えます私の様に、老いに入る人は、老いていく過程の中で生ずる問題・課題に直面しながら、不平・不満・愚痴等を言いながら生きていかなくてはなりません。さらにその前に待っているものは、「死」という行き止まりであり、そして自らの人生が終焉すると考える事もあります。

一方で、おそらく私は、これまでの人生を振り返り、自分なりに苦しい時・辛い時、さらには悲しい事等に出遭いながらも、自分なりによくやってきた等と自分に言い聞かせ、納得させて、この一度の境涯を迎えるのかもしれません。これが人生と言えば人生だとも思います。